

庄原市議会定数

庄原市議会は、定数を現行の25から減の20とする方針を固めた。条例改正を経て、次の改選（任期満了なら来年春）から適用をを目指す。併せて議員報酬の見直しと政務調査費新設も検討していく。17日から市内7ヶ所で議院改革懇談会を開いて市民に説明し、意見を求める。（柴本尚）

議会改革特別委員会

財政状況や地域の情勢から報酬を上げる要因は見当たらない」と市議会は浦口季彦市長に、市特別職報酬等審議会への諮問を要請した。市経務課による説明によれば、慎重な意見が出ていた。

時から
市議会事務局

額と維持で、意見が分かれた。「議員の活動領域が広がる実情に報酬を合わせるべきだ」「若く世代の養成のために増額が必要」などとの主張に対し、「市の

由原市は、環境機器製造ジュオン（広島市安佐南区）＝自己破産手続き中と進めていた木質バイオマス事業の休止問題で、12日、同社関連会社グリーンケミカル（庄原市）の補助金不正受給の疑いが強まったとして、グ社の西本清宏社長たちを補助金適正化法違反と詐欺の疑いで、来週にも庄原署に告訴する方針を固めた。

市によると、グ社は（東京）＝自己破産手

市は「スモが事業に介在し、不正に利益を得た疑いがある」とも問題視。ショーンと「スモのトップだった西本徹郎元社長の告訴も

庄原市、来週にも告訴

バイオマス
休止問題

業者が補助金不正の疑い

続き中IIが東京のメー
カーから約9400万
円で購入していくこと
が分かつた。グ社が代
金を水増しして補助金

政治
勢から

報酬を上げ
当たらない

一〇四

市議会は瀧口季彦市
議

市特別職業選考会
審議会への諮問を要請
した。市総務課による

田大文
正義大學
80824 (73) 1
162°

と、2月にもの、市民代表や学識経験者などからなる審議会を開く。政務調査費新設について、特別委は継続審議としている。

特別委の林高正委員長は「懇談会で市民の意見を聞き、議論を探めた」としている。

三 次 支 局	00824(63)5100 FAX(65)0088
庄 原 支 局	00824(72)0149 FAX(75)0009
安芸高田支局	00826(42)0063 FAX(47)0020
東城ステーション	00847-7(2)0560

800824(63)5155 FAX(65)0088
80824(72)0149 FAX(75)0099
80826(42)0063 FAX(47)0090
808477(2)0560

60
63 FAX(47)00020
49 FAX(75)00026
60 FAX(65)00088

三次支局
庄原支局
安芸高田支局
東城ステーション

5減の20でまとまる

17日から市民と懇談会

西本社長は「補助金を運転資金に充てた」と説明しているが、市は補助金の田舎外使用とみていい。